

（別紙1）工事費内訳書記載例

注意事項

平成 年 月 日

入札年月日は、入札の日を記載するものとする。

鹿屋市長 山下 栄 殿

住所 鹿屋市 町 番 号
 会社 建設
 氏名 代表取締役

所在地、商号又は名称、代表者氏名を記載する。

必ず押印する。（印…代表者印）

工 事 費 内 訳 書

記載事項を加除訂正した場合は、訂正印を押印する。

工事名	線道路新設工事（ 工区 ）
工事場所	鹿屋市 町 地内

工事名、工事場所は、入札参加指名通知書により記載する。

工種等	数量	単位	見積金額（円）												
道路改良	1	式						6	1	3	9	7	0	6	2
土工	1	式						1	8	1	8	6	1	5	2
法面工	1	式						1	5	6	7	8	9	4	3
擁壁工	1	式						2	3	8	5	4	9	1	5
雑工	1	式						3	6	7	7	0	5	2	
直接工事費	1	式						6	1	3	9	7	0	6	2
共通仮設費計	1	式						5	7	0	3	7	8	7	
純工事費	1	式						6	7	1	0	0	8	4	9
現場管理費	1	式						1	0	4	7	4	4	4	2
工事原価	1	式						7	7	5	7	5	2	9	1
一般管理費計	1	式						8	7	5	9	7	0	9	
工事価格	1	式						8	6	3	3	5	0	0	0

工事の工種ごとに見積金額を記載する。

積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

直接工事費については、各工種一式にて計上し、記載する。

「工事価格」は、入札書に記載した金額と同額でなければならない。

工種等追加が必要な時は、適宜行の追加をして下さい。
 業務委託の場合は、工事を業務委託へ変更をして下さい。